を奉ずる評議會は絶滅しなければならぬ これがためには
總てのものを犠牲にしても為替本位のため為替産業のため
引いては国家産業のため 日本主義のために奮闘して
共産主義評議會を撲滅せしめねばならぬということが
会社側が主張する要点である

一、爭議に對する評議會の主張

我輩は共産主義を主張しておるわけではない 従って評議會は
労働條件の改善を目的とする労働組合でその根據には
共産党ならざるが故に改良は評議會を解散せず
改良派とする組合として認めておるわけではないが それに会社
が共産党云々を宣傳するは結局要求が聞き度くない

ためで不誠意極まる貪欲な資本家氣質を露骨に表明
したものである 又今回の罷業は評議會員が煽動したものであると
云っておるが決して煽動したのでなく真器会社の不完全な設備
職工酷使が爭議を激発せしめたもので真に従業員が生きんが
ための叫びである然るに会社は評議會が共産主義であ
るとか従業員の高尚なる思想を宣傳しておる以上当然は
組合否認の響きあり然る会社に對して全無産階級のため
組合運動のため徹底的に戦はねばならぬとするが評議會
の主張である

一、従業員の主張

会社は組合に這入って要求條件を提出したからそれを聞く
譯には行かない評議會は共産主義と変ずる組合であるが